婦選

昭和四年五月號　第三卷第五號

婦選五月號主要目次

▼主張　總會を終りて・瓦斯値下問題と婦人……
▼國内時事……
▼瓦斯値下問題の眞相……
▼時評　國際聯絡委員會…上代たの
五六議會禁酒廢娼案…久布白落實
矯風會と婦選運動……市川房枝
▼關西遊説記…市川、藤原、金子
▼全關西婦人大會を觀る　藤田たき
▼初市會を見る……柴田優子
▼第六年年次總會……
▼ベルリンの國際大會…宮川靜枝
▼市會委員會から、婦人界片々、總會餘錄、こだま、新入會者、書架、余錄
▼四月の日記……兒玉、かねこ

主張

總會を終りて

新綠の五月、我等も亦總會を終りて新しき年度への第一歩に入る。今年度の目標はまづ公民權の獲得にある。總會に於ける決議は次期議會に於て如何にしてもこれを通過せしめんとする我等の覺悟を示すものである。我等はこの覺悟の程を歩一歩實際の歩みに移し行けば足るのである。堅く、確かに一歩づゝ前に。

五六議會に於ける公民權の戰は今や各方面に此問題に對する興味をあふり熱を增し得た。公民權の前途は已に望み得るといふ觀測が大に行はれて居る。又獲得は已に時の問題故獲得後行使の實を舉ぐる爲の教育に着手すべしとの論もあり實に就いた方面もあるやに聞く。然し乍ら實戰に參加した我等は果して前途をかくの如き輕い心持で樂觀し得るであらうか。獲得は一部分の者に任せおかるべき問題であらうか。

我等は茲で言葉を費す必要はない。默して歩まう、確かに、堅く。六つの委員會は獲得の目的を遂行すべく或は縱に或は横に與へられたる職能を果すが爲めに必死の努力をなすであらうその總合の力は、そしてそれを支ふる全婦人の手は、正しく最後の勝利にまで我等の行軍の歩みをゆるましめぬ筈である。たゞ默して、我等は歩まう。

瓦斯値下げ問題と婦人

東京新市會はその仕事初めにまづガス値下げ問題を取り上げた。年少氣鋭の新市長は待合政治の排除を叫んで就任した。かくて今や我が東京市は漸くにして我等市民の東京市として更生せんとしつゝある。

政治が臺所を左右するものであり、しかるが故に婦人が政治にたづさはるべしと説かれる事は多い。我等も亦常にかく稱へ來つた。今茲に取り上げられたガス問題はその意味に於て正に東京婦人市民の奮起によりて解決さるべき性質のものである。我が市會委員會が起つてこれを全部の婦人に訴へんとし、各無産婦人團體がその支持せる黨の運動に協力しつゝある事は當然のことであると共に、これらの力が全市の婦人をめざめしめ、眞に市民の幸福なる生活への勝利の一歩を得せしめる事こそ誠に望ましい事ではある。

ガス問題は單純なる値下げ問題に非ずして增資反對に迄及ばざれば、問題の核心を貫く事を得ない。然るに日々臺所に於てガスと直面しつゝある婦人市民の多くは、何が故に値下げ問題が起り來るか、何が故に增資を極力反對せざるべからざるかについては、十分なる判斷を下すべき知識にまづ缺乏して居る。故に、婦人市民の自覺を促すためにはまづガス問題の知識を與へ、然る後にこれを彼女等の運動に誘導すべきではなからうか。

願くばこの手段と方法に於て眞に婦人大衆をめざめしめ、運動をして直ちにその大衆のものたらしめ得る適切さを十二分に具備せんことを。

同時にまだこの運動に參加せざる多くの婦人團體が、一日も早く來り加つて、この運動の速かに一大婦人市民運動となり、男子の市民運動と協力して、以て正しき輿論を作り、新市會の監視に成功せん事こそ望ましい限である。

× × ×

瓦斯値下げ問題に對する聲明書

我等は消費經濟の任を掌る婦人市民の立場より今回のガス値下げ問題に對し、次の條項を要求し、東京瓦斯會社の反省を促すと共に新市會をして飽迄これを實現せしむべく、あらゆる努力を盡さん事を期す。

一、ガス料金の五十錢値下げ
二、計量器損料の會社負擔
三、引込料金一切の會社負擔
四、增資反對

右の實行方法としては、市理事者及市會に對する運動各婦人團體及其他の團體との協力による輿論喚起の運動等により、これが徹底を期す。

昭和四年五月三日

婦選獲得同盟

Digitized by Google
Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

國內時事

◇內閣改造問題

議會後において進展すべく豫想されてゐた內閣改造問題は、不戰條約問題を中心とする政府對樞府の關係が險惡化して來た爲め、新黨側に於ても日和見的態度をとるにいたり政界は不安定な陰鬱な空氣にとざされてゐたが、政友會の陣容一新を機に內閣改造に着手すべく政友會新筆頭總務高橋氏は四月二十七日床次氏を訪問しその脈を引いたと稱せられてゐる。

一方政務官は、議會閉後直に辭任した安藤文部、山口大藏兩參與官を筆頭に、植原外務參與官、森外務次官山崎文部次官相ついで辭任したが更に上野鐵道次官志賀同參與官濱田司法次官、竹內陸軍次官、松本海軍參與官等も辭意ありと稱せられて居るこの政務官の移動は、交替の意味で、從つて後任の獵官運動が激烈に行はれてゐるらしい。

何れにせよ內閣の改造は拓殖省が六月一日から新設される筈になつてゐるので、おそくもその前には行はれるであらう。

◇政友會の陣容一新

陣容一新を計るべき政友會臨時大會は四月廿八日午後一時から本部で開催され、田中總裁よりの挨拶の後新役員の指名發表があつた。新幹部は左の通りである。

顧問　元田肇、岡崎邦輔、水野錬太郎
鈴木喜三郎、粕谷義三、山本條太郎
總務（八名）　高橋光威（北信）宮古啓三郎（關東）松本孫右衛門（東北）西田鋭一（近畿）島田俊雄（中國）高山長幸（四國）松野鶴平（九州）
幹事長　森恪
幹事（十五名）　青木精一、松村光三、津雲國利、田子一民、林路一、一條信、加藤鯨五郎、清水銀藏、青木甚三郎、西村茂生、藤井達也、竹內鳳吉、宮川一貫、英義彥、深井英道
會計監督　金光庸夫、田邊七六

高橋光威氏を筆頭總務に上げたのは、新黨との關係を圓滑ならしめん爲めだといはれてゐる

拓殖省問題と樞府

政府は第五十六議會に拓殖省新設の豫算を計上し、これが通過をみたので、愈々これが官制を制定し、樞密院精査委員會に於て審議中であるが、朝鮮を南洋と同樣一植民地として取扱ふは朝鮮統治上面白からずとの反對意見が前臺灣總督齋藤顧問官から出た。

此の一石は委員中ばかりでなく朝鮮本土にも波及し反對運動が起りつゝある。

◇不戰條約の字句問題

—不戰條約—

不戰條約は、昨年の六月米國政府から『國際間に於ける紛爭を戰爭によらず、平和的手段によつて解決しやう』との提案を十四ケ國に向けて發した所、この贊成を得たのでこれを條約とすることになり、昨年八月二十七日巴里でその調印式を行つた日本はこれに對し無條件で贊意を表し、巴里へは、內田康哉氏が代表として出席して調印した。

—問題の字句—

所がこの條約——それは三ケ條だけしかないが、共の第一條の中にある。

『締盟國は各自國人民の名に於て』"In the names of their peoples"……を宣言する』

人民の名といふ事は共和國で用ひらるべきだが、日本では天皇の名に於てとすべきであるといふ議論が議會でもやかましく、尾崎行雄氏等から「人民」名を留保して速に批准を仰ぐべし』との決議案が提出されたがこれは少數で否決された。

—樞府との關係—

然し條約の御批准を奏請すれば、當然樞密院に御諮詢になる手續になつてゐるので、樞密院のこれに對する態度は政府にとつては重大問題である。

若し留保附で批准されるといふ事になると、國際的問題となるし一方これに調印した內田全權の進退問題、並に外務當局——ひいては內閣の責任問題となるので、極力その諒解を得る事につとめて居る。

植原外務參與官が樞密院攻擊を十五日の外字新聞記者に語つた事で首のとんだのも政府の樞府に對する氣兼ねだといはれてゐる。

然し樞府の形勢が仲々好轉しないので政府は留保付で批准の奏請を乞ふ事に大體決心したもののやうである。

東京市會彙報

◇柳澤保惠氏議長當選

新市會の議長選擧は三月廿九日ハ初市會に於て行はれたが、その結果本會推薦の柳澤保惠氏多數を以て議長に選擧され、市民會の溝口氏が副議長に當選した。

◇島中雄三氏市參事會員當選

議長、副議長の選擧に續いて、三月廿九日十二名の名譽職參事會員の選擧を行つた結果左の諸氏が當選した。

島中雄三氏、松永東氏、大神田軍治氏、詫摩武彥氏、川手忠義氏、高橋庄之助氏、本田義成氏、高橋秀臣氏、大崎清作氏、鈴木慶次郎氏、高橋俊太氏、池田清秋氏

本會推薦の島中雄三氏は、無產議員團六名の他中立俱樂部の本多市郎氏が投票した結果、選出された。

◇堀切善次郎氏市長就任

十五名からなる市長詮衡委員會は四月十五日開催された第二回委員會に於て井上準之助氏を推すことに決定同氏に交涉した所、拒絕に會つたそこで此度は復興局長官堀切善次郎氏を推す事に十九日の第五回會合で決定、直に委員から同氏に交涉したその結果翌二十日同氏の快諾を得たので、市長推薦市會を四月二十三日開會、有效投票七十三票の中左の結果で堀切氏が就任することゝなつた

堀切善次郎氏　六十一
安部磯雄氏　六
田川大吉郎氏　三
永田秀次郎氏　二
久保田金四郎氏　一

◇瓦斯電氣料金値下建議

四月十日の市會は、瓦斯料金値下及計量器使用量撤廢電燈電力料金値下及計量器使用料撤廢の建議案を滿場一致可決した。

（二頁五段目よりつゞく）

とはきめないとかいつた抗議も出た。

また或一代表からは、久布白氏一人を婦選同盟へ出し他のものが後援しないのではない。理事會の決議によつて持參金つきではない電話つきでやつてあるとの說明があつて私初めて藤原、藤田氏等の婦選から傍聽に行つてゐた者は思はず苦笑させられた——創立當時から矢島揖子氏の逝去される迄の約一年間位、同氏名義の電話を無料で拜借してゐた事は事實だこうして結局合同はしない、今後大にやる事に滿場一致決議されたのであつた

三

此の合同問題については、問題の當事者として論ずれば或は偏つた意見と思はれるかも知れないが、私自身には理論上當然合同さるべきものだと考へて來た。此點は久布白氏と全く同樣の立場をとつてゐる。

萬國婦人參政權協會に加盟してゐるといふ事は何等の理由にはならないものであり、キリスト教主義による事も、其の事實が運動の上にどれだけの存在價値があるか、今日迄の所では知ることが出來ない。

現在あるものをなくしたくないといふのは感情の問題であるが、むしろこれならば一應うなづける。

然しこれ等は私一個の所見であるが、一個の團體として今後大にその存在の價値を發揮され、この運動のために盡力されるといふことは、婦人參政權運動全體の上からいへば、非常に結構で、それの一日も良く實現されんことを望んでやまない次第である。

然し、一圓の會費が二三〇名ありながらその會費が十圓六十錢しか集金されてゐない現狀、及各支部から五名づゝの提案さへ葬られて、少くとも十支部長だけは會員になる事といふ事に決定された實狀を見ては少なからぬ失望を感じさせられた。これが十年前婦選運動者が社會主義者と同視された時代に、婦選をその目的に加へた矯風會の現狀としては、あまりにその進步の遲いのにむしろ驚かされざるを得なかつた。

尙これは此度の大會を見ての感じだけでなく矯風會が日本婦人參政權協會といふ團體を創立して以來の私の疑問であるが、どういふ譯で矯風會といふ團體の中に、こうした別の團體を設けてゐるのであらうか。

矯風會が婦選の獲得をその目的の一つとしてゐる以上は、廢娼や禁酒と同樣に會の中にその爲めの部を設けて取扱ふのが當然ではないであらうか。何を苦しんで別に會長を設け會員を募集し、會費を徵收するが如き二重の手數をふんでしかもその運動の發展しないのをなげく必要があるだらうか。私にはこれが了解が出來ない。

尤も事實に於て矯風會員の中に未だ多數の反對者があるといへばうなづけるがそれにしても團體の組織からいへば隨分不合理に思はれる。若しさうならば、それこそ矯風會內から外に出して、廣くキリスト教信者の間から會員をつのれば、合同反對者のキリスト教主義の婦人參政團體といふ名目も多少立つことになるのではあるまいか。

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

瓦斯値下問題の眞相

…どうして瓦斯問題が起つたか…

東京市に於ては今瓦斯の値下げ問題がやかましくいはれてゐるが、これは、去る四月十日の新市會に於て瓦斯料金値下並に計量器使用料の撤廢に關する建議案が滿場一致で可決されたことから初まつたのであつた。市會のこの建議は、十八日にいたつて當時の船田市長代理から、五ヶ條の理由を附て東京瓦斯會社へ傳達された。

その理由といふのは

一、瓦斯をつくる原料である石炭が安くなつたこと、

二、副産物の利用が廣くなり、高くなつたこと、

三、會社の經費の節約の余地があること、

四、瓦斯を使ふ人が非常に多くなつたこと、

五、震災の被害が少く九分の配當を續けてゐること、

等であつた。

所でどうして市會がこうした決議をしたかといふと、現在の瓦斯料金は大正八年に石炭が高くなつたといふ事の理由で五十錢値上げを市會で許したのであつたが、その際、若し市から値下げを要求したら會社は正當な理由なくして拒むことが出來ないといふ契約になつてゐた。それで石炭の安くなつたこと其他の理由をあげて會社に交渉することになつたのである。

…現在の瓦斯料金はいくらか…

東京市内では現在の瓦斯の代は一千立方呎で二圓二十五錢になつてゐる。市外ではも少し高く二圓四十五錢乃至は二圓六十五錢になつてゐる。

尚ガス代の他にメートルの使用料を一番小さいので月に十五錢宛拂ふことになつてゐる。

此外ガスをひく時には引込み料といふのをとられる。これは場所によつて違ふが可成高い。規則では本管から十二米だけは無料といふことになり、又市民から瓦斯をひいてほしいと申込んだ時には拒むことが出來ないとなつてゐるが、實際新らしく引かうとすると金をとられる。

所で瓦斯を製造するのにどれ位原價がかゝるかといふと、一千立方呎について

製造費	六十錢
供給費	二十五錢
經費	四十錢
合計	一圓二十五錢

しかかゝらない、從つて會社は一千立方呎について一圓といふ倍額に近い額づゝ儲けてゐる勘定になる。

會社が一年に賣却してゐる瓦斯は約九十億立方呎であるから一年間に九百萬圓の利益をあげてゐるといふことになる。それにも拘らず、ガスの成分熱度等は法律で決定されてゐるに拘らず、質の惡い瓦斯を供給してゐる。その上よく出ないで煮物が充分出來ない事がしばしばある。

…東京市と瓦斯會社との關係…

東京市會がガス料金の値下を決議し市長が會社へ要求したといふことを前に書いたが、これは薪だの石油だの其他のものには出來ない。瓦斯電氣等だけに限ることである。

それはガス等といふものが市民の生活必需品でありながら、或る一つの會社だけでしか出來ない性質のものであるし、尚ガス管を市の道路や公園等を堀つて埋めなければならないので、勝手に料金を高くしないやう色々契約を市と結んでゐる。これを報償契約と稱してゐる。

その報償契約には色々條項があるが、その中の主なる事項には

一、會社は純利益の百分の六を市へ收める、

二、會社は株主へ九分以上の配當をしてはならない、

三、瓦斯料金を引上げる時は市の承認を要する、

四、會社の資本金を增減する場合には市の承認を要する、

五、市が買收しやうとする時は拒むとが出來ない、

といつた事がある。

それ故に市が市民の利益の爲めに會社へ色々要求することは當然であるが、實は會社の方はこの契約を無視して勝手なことをし機會があればこの契約を自分の方に都合のよいやうに變更しやうとして幾度も試みた然してその目的を達するために其都度市會議員を買收して來たし、また買收しやうとしてゐる。此度の市會は淨化市會とはいはれてゐるが、然し已に會社から買收されかゝつてゐるものが相當にあると噂されてゐる。

…何故增資に反對せねばならぬか…

瓦斯料金の値下げの他、今一つ瓦斯會社の增資が問題になつてゐる。それは東京瓦斯會社が四月廿六日の株主總會で今迄一億圓の資本であつたのを倍額の二億圓にすることを決議したことから初まつてゐる。

前に掲げた報償契約により增資は市會の承認を經なければならないので贊否の論が方々で起つて來てゐる譯である。

この增資に對して何故市民は反對しなければならないかといへば、それには色々な理由があるが、

一、會社は擴張の爲に—まだ引いてゐない所がある爲—增資が必要だといふ。然し增資すれば九分の配當としなければならぬが、社債にすれば六分か七分で借りられるからこの方が利益だ、それを增發して株式を募集することにするのは配當や株が額面よりも高いためにつくプレミアム(權利金)をとる株主の利益だけを考へてゐる。市民からいへば配當に必要な今迄の倍額の金を瓦斯會社に儲けさせねばならず、若し經營がうまく行かない時には、料金を値上げされる心配がある。

一、この擴張も市内の本所深川等の如き未だガスを引いてゐない地方へ擴張するのではなく郊外地方へ擴張する爲めらしい。ガスの如き事業は電氣と同樣將來市營にすべきであるが其の買取る際、現在のまゝならば一先億圓出せばいゝが、增資すれば倍額拂はねばならない。市が拂ふといふことは市民が出すことである。

等をあげる事が出來やう。

…どうしたら値下出來るか…

瓦斯料金の値下其他市民の利益を增す鍵は、前に述べたやうに市會にある。從つて我々としては、市會議員を監視して毒瓦斯をのませないやうにすることが必要である。市會からはいくら値下げせよと決議はしてゐないが出來るだけ安くさせるやう要求する必要がある。又增資の問題が市會で議せられる場合には即決否決させるやう要求すべきである。進んでは報償契約をもつと市民に利益のあるやう改訂させるべきである。

或は一歩を進めて出來るだけ早く市に買收して公營にさせなければならない。

尚市の當局者に對して報償契約の勵行、瓦斯の熱度成分等の檢査施設を要求してい〻と思ふ。

…瓦斯問題と婦選同盟…

本同盟の市會委員會は五日二日ガス問題協議會を開き消費者としての立場から尚公民權を要求してゐるものの立場から、具備的な要求を掲げてこの問題に立つことに決定、中央委員會の承認を經て第一頁に掲載したやうな聲明書を發表し、著々具體的運動を進めてゐる。

尚各婦人團體聯合の運動の計劃も成立しかけてゐる。

運動の詳細な報告は次號に掲載する。

市會委員會

▼對市議選擧委員會から引續いて組織された市會委員會は四月十七日夜、其の第一回市政研究會を事務所で開き、東京市會の構成と其の職能について研究した。研究會は毎月一回第三木曜夜開催する事に決定した。第二回は〃月十六日、東京市文書課長稲井氏から市の局課の組織について說明を乞ひ研究會を行ふ筈である。將來は市の施設の見學もする豫定である。

▼委員會としての活動についても此程協議したが、市會の監視として市會を傍聽する他、市政問題について懇念の活動をすることに決定、幹事に稻葉節子氏、委員長に市川房枝氏をあげ、此方面に熱心な新委員を得ることに申合はせた、此の夜の出席者十余名であつた。

▼五月二日夜、ガス問題に對する態度を決定する爲め、協議會を事務所で開いた。最初に市會議員馬島僴氏から瓦斯問題についての說明をきいてから、協議に入り本誌掲載の聲明書を決定して實際運動に着手することゝした。

▼ガス問題に對する運動は委員會としてでなく會として起つたことにはなつたが然し、このために奔走してゐるのは市會委員が主で、稻葉、平野、榮田、大橋、暮田、藤原、原、の諸氏は殆ど連日事務所へ出勤してゐられる。會の委員會の中では今のところ市會委員會が最も活躍をしてゐるといへやう。

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

國際聯絡婦人委員會に就いて

上代たの

今度國際聯絡委員會が設けられた事は、日本婦人運動全局から見て有意味な事であると思ふ。此の委員會はそれ自身として別に一定のプログラムを持つて居らないが、其の規約にも示してある樣にゼネヴアにある常設國際婦人聯絡委員會及び他の海外に於ける婦人團體並に個人と、日本に於ける婦人團體及び個人との聯絡を計るのが其の目的である。

今日殆ど凡らゆる運動は國際化しつゝある。國際的に相協力することは餘りにも當然な現象となつて來た。從つて何か其の聯絡機關も必要となりつゝある。

日本婦人團體も、近頃漸次海外のそれと相聯絡し相提携して行く傾向があらはれて來たが、其れは極めて少數で大部分はまだ直接の關係がないと云つていゝ。

殊に日本の婦人團體は、概言して、未だ國內的にも充分の聯絡を計つて居らないと云へる。全關西聯合婦人會、東京聯合婦人會等は慥かに其の弱點を補つて、將來の日本婦人運動に一道の光明をなげつゝあるものと思ふが、英國の婦人聯合會などに比較すると、未だ〳〵前途が遼い。

英國の婦人聯合會は、約六十の團體から成つて居て、社會的、政治的團體、勞働團體、文學的團體、宗教的團體等、凡らゆる種類の團體を抱含して居る。而して、それ〳〵の團體を代表する評議員會なるものを組織して、此の大合同團體が持つ共同の目的を論じ、或は其の實際的活動方法を決議し、また其の爲めに必要な材料を整えたりまとめた材料を各團體に播布したりして居る。

紙面に限りがあり其の實際方法を委しく述べる事は不可能であるが、少くとも日本婦人運動に、此の大合同の目的を持つた組織が、將來益々必要になつて來る事は明かな事である。是れは、苟も眞面目に一つの運動を實行し樣と試みつゝある者が誰れでも首肯する點だと思ふ。

次に國際的聯絡機關の好適例を擧げると、一八八八年に創立された國際婦人協會が最も有力である。同會は世界中約四十ケ國に支部のある協會で各國に於ける婦人團體と密接な聯絡を計ることに、特に其の主力を注いで居る。先年ワシントンの大會に於て、今日ゼネヴアに常設されて居る國際婦人聯絡委員會の必要を提唱したのも、全く同會が其の根本目的の一つを有効に實現し樣としたのに外ならない。日本の國際聯絡委員會も、今後ゼネヴアに於ける此の機關とは、自然最も密接な關係を結ぶ事になるだらうと思ふ。是等二つの例は、國內的合同と、國際的協力との二方面を表示して居るが、婦人運動の實際問題から云ふと、兩方面が相刺激し、相影響して始めて良結果を收める事が出來るのである。

國際婦人協會が、各國に於ける婦人運動の密接な聯絡を計る事を其の一主要目的として居る事は、其れが、單に、世界の凡らゆる國々に於ける婦人運動に對するインスピレーションとなる許りでなく、時に、其の一國內に於ける婦人團體間の合同運動を促がす事になるからであることは云ふ迄もない。

日本婦人運動の現狀を顧みると、今後、海外との、より密接な協力も刺激も大に必要であり、從つて、左樣いふ聯絡機關ももつと〳〵有力にならなければならないと思ふが、それと同時に、一會、一團體の立場を脫却して、出來る丈け、全局に着眼して公平に、日本婦人運動全體の健全な發達を希ふ精神態度を養つて行く事は決して無意義な事ではないと思ふ。

今度出來た國際婦人聯絡委員會なるものは、現在及び近い將來に於いては、特に著しい具體的な貢獻をする處はないかもしれないが、何等かの意味で、日本婦人運動の將來に有意義な暗示を與へるならば、其の使命を多少とも全うしたものといふ事が出來やう。

第五十六議會に於ける廢娼案と廿五歲禁酒法案

久布白落實

一

五月の聲をきいて、議會の話も古い、然し四月號發行までには、最後の成行きの見屆けられないのは事實だ、今こゝにこの二つの案の成行きを極く手短かに物語ろう。

二つとも人道に關する案である、そして二つとも否決の運命に會ふた案である、富士山に登り然して下ると云つた式で說明すれば、話はこれで盡きて居る、然し其いづれも全國的の背景を持ち、そのいづれもが、赤熱、白熱して戰ひつめた事を思へば、決して小さい仕事ではない。

廢娼案は、今年二つの案として出た、一つは撤廢の法律案、一つは廢娼の決議案だ、從來の星島代議士の外に今年は民政の三宅磐氏、政友の出井兵吉氏、社會民衆黨の安部磯雄氏等を加へ陣容を二肢として進んだ然し去年以來、四ケ所の縣々に於ける廢娼建議案の通過は、大いに斷業

婦人界片々

◇

陽春四月、全關西聯合婦人大會まづ擧行せられ、次で婦風會大會、櫻楓會大會行はる。而して何れの會に於てもまづ公民權よりの叫び高く、櫻楓會は實際運動にも着手すべしと傳へらる。

◇

異國の婦人として敷島の道に分け入つたベーネット夫人近く歸國と決定。動物保護にもつくした人だけに、方々で別れを惜しまれてゐる。

◇

大學出の失業難は今年は特に著しいが女子にも及んで英學塾あたりでも中々仕事が足りないと。このせち辛さを先生も生徒もどう感じるかが根本問題である。

◇

同じ理由からかどうか夜間女學校の設立が增加した。この志望率は中々多い。實務の余暇に勉強して直ぐに役立つ高等普通教育を三年間授かるのである。

◇

松阪屋にエレベーターガール出現、銀座街頭のステツキガールとはガールでも大分異ふ、これはこれ額に汗して働く職業婦人の新型。女子の進出といふよりも寧しろ男子の職業を奪ふ形とも見える。何さま纖手よりこれを操つるの想ひ、寧ろ泪ぐまし。

◇

今一つ婦人の新職業出現、仕事は參考書の取調べ、藏書の整理、原稿の淸書等で女大や高女出身十二人ほどでやつてゐるが相當類似のものが增加する傾きである。

◇

明治大學多年懸案の女子部開講、未來の婦人辯護士諸孃續々入學。

◇

東京市內のカフエー六千軒に上り、女給の數一萬五千に達し、風紀問題漸く喧し。銀座では自發的に『女給聯盟』組織。警視廳でも近く取締り規定新設されんとす。

◇

東京派出婦組合、所屬派出婦の爲に會

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

者間に警戒を與へたらしい、從來の贊成者中にすら署名を取消す向も少くない、日が進むに從ひ、いよ／＼惡戰に陥つた、然し本年は説明者として、廓清會理事長なる安部磯雄氏が、其議會に於ける處女演説としてこれに當られた、これは我等同志にとり言盡し難い喜びであつた。「安部先生」と云ふ言が、議會壇上で幾度か繰返された、そして廢娼案は最もうや／＼しき雰圍氣の内に議せられ委員附托となつた、この委員は然し再三、再四入變つた、そして委員會の當日は、吉原方面から三名も記者の徽章をつけて傍聽するなど、有ゆる方法は試みられた、終ひに委員會はこれを否決し去り本會議に廻附した。

二

廿五歳案は、其始め、酒造業者側のはげしき反對にもかゝはらず、盛に其武歩をすゝめ、同じく委員附托となつた、この時の顚末は仲々不可思議なものがあつた、それは九名の内に三名まで兵庫縣選出酒造業の代議士が有つた事だ、この運動は、殆んど委員會に集注された感があつた、即ち委員長なる熊谷五右衛門氏に向つて全國より電報、電話、訪問書信有ゆるものがつぶての如く放たれた、内にはうづ高きまで積み上げし血判の書簡の束もあつたそうだ、終ひに酒造業者を共參謀として又後援者と爲すにもかゝはらず熊谷氏は正を正として立つ事の決心を堅うするに到つた、採決間際にこゝにも又委員の入れ換へが行はれ、終ひに否決の運命に陥ちた、本會議は、この二案とも、委員會決定通りに決し去つた、然しこの二つの案は、彼の五十六議會に於て、三宅代議士の言を借れば大道に咲く草花の如く、埃りにまみれつゝ尚ほ、天來の光を放ち人道の叫びを擧げた、兎に角戰ひは本舞臺に入つた、今後の進展こそ見物である。

婦人矯風會と參政權運動

——矯風會大會を傍聽して——

市　川　房　枝

一

關西、中國地方遊説の途次、京都で開催中であつた第三十八回矯風會大會に出席し、婦人參政權に關する協議を傍聽した。

これと前後して大阪では全關西聯合婦人會の第十一回大會が開催されてゐたので、此方へも出席し婦選問題が如何に取扱はれてゐるかをみる事が出來た。

兩方共それ／＼興味があつたが特に矯風會の方は、會と關係のある問題が取扱はれたので、その大體の模樣を書き、これについての感想を簡單に述べてみたいと思ふ。

矯風會が婦人參政權の獲得をその目的の一つに加へることを決議したのはたしか、横濱のフェリス女學校で開かれた大會であつたかと記憶してゐるが、私はその大會を傍聽した一人だつた。

尚矯風會が日本に於ける婦人參政團體の代表として萬國婦人參政權協會へ電報で加盟を申込んだといふ報告のあつた靈南坂教會に於ける大會にも、出席してゐた。

當時私は婦人參政權運動のために活動してゐた新婦人協會の役員の一人であつた爲め婦選問題を取扱つた前記の矯風會大會に出席したのであつたが、爾來同會の此方面に對しての活動には他團體とまた別の興味をひかれてゐる譯である。

二

今次の矯風會大會に於ける婦人參政權に關する協議は大會第四日目四月四日の午後二時頃から約二時間程行はれた。

先日本婦人參政權協會の實務者築山らく氏から運動の經過に關する報告があつて後、委員會での申合せ事項として各支部は支部長初め少くも五名づゝの會員をつくる事、今後積極的に活動すること等の報告が久布白氏からあつた。此時同會の婦人參政權に關する態度といつた事から久布白氏は同會の創立された當時から、大正十三年同會が主唱して婦人參政權團體の協議會を開いた事、その結果として現在の婦選獲得同盟が生れ、その會長格に同氏が推された事、從つて日本婦人參政權協會は當然新らしく生れた婦選獲得同盟と合同すべきものとの解釋から金澤に於ける矯風會大會にその提案をした所、反對があつて遂に今日に到つてゐるが其の考方は今も同樣であるとて聲涙共に下るの熱心で述べられた。

ここに於て婦選獲得同盟と合同すべきや否やが問題になり、同時に、若し合同しない場合には矯風會關係者は他の婦人參政權團體に關係してもよろしきや否やも協議されるにいたつた。

後者に對しては暫く討論の上差支なしと決定して前者の問題に移つたが、日本婦人參政權協會は國際婦人參政權協會に加盟してゐるし、基督教主義で織組して有から合同の必要がないとか或は折角あるものを合同させる必要がないといつた反對論が各方面から起つた。その間に一體ガントレット氏は最初だけ參政權を唱へながら其後會費もとりに來ない、一體何をしてゐるかといつた質問が出、これに對しガントレット氏から自分は毎年の活動を大會に報告し、其協議にしたがつてしてゐる、若し活動しなかつたといふなら其の責は會員にあるといつた答が出たり、會員をすゝめる時日本婦人參政權協會でも婦選獲得同盟でもどちらでもいゝから入會してほしいとすゝめるのかといつた珍質問、或は自分は已に婦選獲得同盟に入會してゐるが、それでゐて、こちらの會へ入會してくれとすゝめるのは前者を裏切るやうになるとか、委員會では支部長他五名等

——二頁の四段目へ——

害保險部を新設。願くば新施設やよく派出婦自身の利益の爲に用ひられん事を。

◇

水上生活者教化同志會により南千住に水上隣保館出來。東京聯合婦人會極力後援と決定、文相に水上兒童の特殊教育機關設置を建議。

◇

墮胎嫌疑で不慮の災にあつた女醫竹内茂代女史、取調完了不起訴と決定。已に歸京診療に從事。但し有形無形の犧牲は大。嫌疑だけでも吃驚、除名問題を惹起した會もあれば、慰問状に會員數百の署名をとつて送つた四谷婦人會の如きもある。

◇

河井道子女史の惠泉女學校愈々創立。但し同校所在地が三業組合地帶だといふので非難の聲を擧げるものがあるとは、だから中々婦人の事業が進まないのだ。女史の勇躍を望む。

◇

東京基督教女子青年會、勞働調査部を設け製糸女工の生活に經驗のある加藤ちやう子さん就任。

◇

ガス値下げに婦人立つ。社民婦人同盟婦人市政研究會、婦選獲得同盟、市民運動に女の叫びを高く擧げんとす。これこそお臺所の問題、必勝を期せよ。

◇

汎太平洋婦人會議の刺戟か影響か、國際的な婦人會議へ出席が流行の傾向あり六月の萬國婦人參政權大會、四月の巴里の萬國女醫大會、七月の桑港に於ける米國社會事業大會、八月ジュネーブの國際婦人平和自由聯盟大會等に陸續代表者出發。從つて代表の資格問題なども論議されんとし、新設の國際聯絡委員會は開店早々多忙を極めんとすと。

◇

一方、全日本婦人聯合會の提唱もせられんとし、我婦人界漸く多事ならんとし同時に當然の分解作用も漸く行はれん氣あり。

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

關西遊說記

市川房枝
金子しげり
鹽原　静

―呉―

春酣の帝都を後に五日夜下り列車の人となつた三人の内、市川さんは翌早朝福山へ打合せの爲下車。のこる二人は長閑な中國筋の風景を賞しつゝ一路呉に向ふ。(金子)

安藝の國は早や麥も延び櫻は散りそめて豆の花が眼についた。呉市を眼下に見る武田氏宅に、停車場まで出迎はれた濟子夫人と共に落ちついた。金子さんと濟子夫人と三人で呉日日新聞社の社長に會ひにゆく。市川さんが一緒でなかつたと云ふ事で新聞の寫眞班は驛で撮らなかつたと云ふので三人顔を見合せた。呉の町を歩いて、市場で私共の夜の馳走の材料を澤山買ひ集めて三人樂しく歸る。(鹽原)

歸ると留守中市川さんから夕方着く旨の電話が掛つてゐたので、お夕飯も食べずに待つても中々來ない。もう九時でなくては福山からの汽車はないといふので兎に角落ちついて武田夫妻と話込むでゐる内にいつか烈しく雨が降り出した。明日の天氣を氣づかつて幾度か雨戸を繰る夫人の手の下から、美しい夜の呉港の灯が見える。

九時の汽車に武田氏、十時に夫人が迎えに出て下さつたのに市川さんはまだ來ない。お先に御免蒙つて十一時床に入る(金子)

呉座に於ける演說會の聽衆

◇

七日疲れたせいか九時過に起きる。心配してゐた雨もあがつてゐるし、朝食も金子氏の手で出來てゐる。武田夫人と金子氏とはお茶水女高師時代からの親友で此度呉へ來たのも夫君の大正中學校長甲斐人氏と夫人の盡力の結果である。

昨夜遲く十二時に着いて夫妻には隨分迷惑をかけたが福山も約一日費したおかげで纏つたといふものだ。

食後夫人といろ〳〵話す。呉は野次が多いさうな。十二時半に一同で會場の呉座へ出掛ける。(市川)

金襖に圍まれた呉座の舞臺、聽衆は桝の中に座つて見渡したところ八百位。若い女の人も澤山見えるし、殊に丸髷が多く眼につく。呉は野次の劇しい所と聞いてゐたが、壇上に金子氏が幾ら煽つても咳一つ聞えない。おとなしく實に熱心に聽いてゐる。巡査が澤山入口に立つたので歸つた人、歸された人はかなりと聞いた。

私は露拂ひに議會運動の話を、金子氏は公民權とは何か卑近な例で話す。市川氏は婦選の歷史を話す。四時から女流浪花節があるので座の人が舞臺裏でブツ〳〵云つてゐたが市川氏は平氣で話してゐた。盛會裡に閉會。後は常磐町で土地の若い人々と懇談して灰ケ峰の暮れかゝる頃に武田氏宅へ歸つた。(鹽原)

夜おいしいお茶を飲み乍ら夫妻の批評を聽く呉座の歸りに他所に廻られた武田氏の言がは何でも鎭守府側では今日の會に行く事を禁じたらしいとの事で、大分各方面で問題にしてゐてくれる由。地方へ出てくるとすぐこれだ。然しこれだから矢張出てこなくてはいけないといふ氣がする。

夫人は女の人がこんなに多數政談演說會なるものに出て來たのは呉初まつて以來の出來事でそれが野次一つ飛ばぬ靜かさには大に感激して、これからも大に聞きに出る心持にならせたといふ點で感謝される。そして近い將來には自分も働かうと約される。(金子)

◇

八日。今日は一日體があくので、何處で過すのも同じなら、折角此處まで來たのだからと宮島に敬意を表す事になる。『今年の公民權で議會相手の大奮鬪で神經衰弱になつた鹽原さんの慰勞にこれ位の事があつてもいゝ。』といつたらあの小さい眼でにらまれたが、市川さんにしたつて外遊から歸來早々休まず公民權や、市會選擧に働き通したのだから、資格は十二分にある筈である――とそこで曾遊の自分は案内者の資格を自分でとる。

今日は已に我々が床の中に居る内から子供を學校に出してやり夫人自分も女學校へ出て行つた後を、つい近くの大正中學校に敬意を表し、次て驛近くの呉座にも立寄り挨拶した上で驛に行く。始業式を濟ました夫人は袴姿で海田市迄送つて呉れる事になり乘込むと、一人の紳士に出會ふ。前貴族院議員で現在呉の市會議長の原氏だといふので夫人の紹介で市會の話やら公民權に花が咲き、いつか海田市について了つた。(金子)

ここで武田夫人と別れ宮島驛で下車して嚴島への連絡船にのり込む。

地肌のあらはな中國地方の山とはまるで違つて綠でおほはれたなだらかな山容、その海岸にはるかに望まれる朱の鳥居、久しぶりにのどかな氣持になる。

僅か十分程で島に上陸、なるべく靜で、それでゐて安い宿はないかと土産物を賣つてゐる店や宿屋の並んでゐる狹い道を歩いてゐる中に神社まで來てしまふ。結局紅葉谷の岩惣にとまる事にきめて更に奧に上り旅裝をとく。時は午後三時。

日のある中に神社へ參拜したり海岸を散歩しやうと三人で出掛る。(市川)

潮風に曝された朱の廻廊、滿山の濃綠にまじる山櫻とさみどりの柳の枝、圓山派の繪を見る樣な。赤松の枝間に見る春の海の色、白帆も見へる。鹿に煎餅をやる市川姉と鹿を恐れる金子姉と自分の三人をそのまゝ寫眞に撮らせた。紅葉谷の小さな神社の前で市川姉は丁寧に頭を下げて一錢入れてオミクヂを取ると大吉。二人は頭を下げなかつたら半吉。

其社は出雲の緣結びと知れて大笑ひする三人の聲が夏の松林の溪に響く。仄白く浮く櫻の一叢に見取れる私達に皷の音がする。宮島踊に出る狩衣をつけた二人の舞子に出逢つたドテラ姿の三人が岩惣の溪に面した檜の香高い新裝の室におさまる。春の宵は蛙の聲と谷川の流れの音に更けて行く。三人は杓子や繪葉書に方々へ寄書をする。トロリとした氣疲れに二姉は眠いと床に入る。私は便りを書きつゞける。軒端を打つ時雨の中を、甘へたような淋しい鹿の聲が緣先近くを過ぎてゆく。寢るには惜しい春の夜だ(鹽原)

―福山―

九日。六時半に起きて本館脇のお湯に行く。朝の紅葉谷の景色はまた一しほだ。名殘が惜しまれるけれども後の豫定があるので八時に連絡船にのり福山に向ふ

樫原、八尋大朝支局長、手塚氏等の出迎へを受けて福山着。一先樫原氏の所に落つく。福山は初め樫原氏の斡旋で聯合婦人會の主催といふので交渉が進められてゐたが、途中で危險思想云々の問題が起り中止になつた。然し樫原、八尋兩氏のお骨折りをそのまゝにするのは殘念と思つたので六日一日かゝつて會の獨立主催としてすることにし會場の借り入れビラ、ポスターの心配新聞社廻り等をやつたのであつた。

樫原氏からまた初めからのいきさつ、其後の樣子等を伺ひ、市長、敷婦人會長を訪問し、會場と下見をして矯風會支部長の藤井夫人を訪問する。

せめて司會者だけはと婦人會の方々に

Digitized by Google
Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

御願ひしておいたのだがないといふことだ。兎に角藤井夫人に無理に願ひ、藤井平塚兩夫人の御厚志になるおすしを馳走になつて會場に向ふ。

地方でこういふ開き方をしたのは初めてなので心配でたまらない。然し時間が近づくに從つて聽衆も段々ふえるし、中野市長も來られる。司會者の方も小山市會議員が私がすると來られた所へ藤井夫人が山田氏を伴つて來られ一時に三人の司會者が出來てしまつたので小山氏を司會者に藤井氏に開會の辭を、山田氏に挨拶を願んで定刻に開會する。(市川)

今日も鹽原氏が一番先に議會運動の話』をやつて野次防ぎを完全に行つて了ふ。次が市川氏で吳と入れ變りに『婦人公民權とは何か』殿りで私が婦選運動の現狀について話し十時閉會。閉會後婦人會の人達の希望で市川氏から廿分程全關西大會の樣子を報告した。

何しろ盛會だつた。一體私は最初から中止說を强硬に主張し通した。それは結果を思ふからだつたがその心配は杞憂に歸した。六百近くの入場者の內、約二割の婦人は生れて初めて政談演說會に來た人が多かつた。それに何より嬉しかつた事は中野市長が初めから終りまで聽いてゐて下さり、私たちが御挨拶に行つたら御世辭拔きの滿足を表せられ、大に激勵された事であつた。

會場を宿に引上げて又有志十數名の方々と懇談する。白髮の老翁やら青年僧侶牧師も交つて快談十時半に及ぶ。地方に來なければ地方の事は分らないといふ事を今更しみ〴〵考へる。いつか又雨の音がする。お湯に入つて床に入る頃、まだ市川氏は樫原氏と會計の受渡中だ入場者四八〇餘名、その收入四十八圓餘中から會場費、ビラ、ポスター代、手傳ひの方への禮を差引くと十七八圓の欠損、その他に三人の宿料——と市川氏は氣にするが身錢を切つても遊說には出なくてはならないと鹽原氏と元氣をつけてお風呂に追やる、時に二時。(金子)

—倉敷—

十日。十一時頃小山市會議員樫原氏と共に宿を出て、鞆、藤井氏の所にお禮により福山城跡を見物して、八尋氏の所により、また樫原氏の所に落つく。八尋、樫原の兩氏に我々三人の水入らずで晝食を馳走になり演說會の事其他を話す。此度の會合が相當の成績を上げたのは一に兩氏の盡力の結果だ、特に樫原氏にはお世話になつた——同氏は吳の武田氏の親戚でゐられる。

二時八尋、樫原、吾妻牧師夫妻、手塚、山田氏の見送りを受けて倉敷に向ふ。

鹽原氏は、岡山の後樂園を見物するといふので、金子氏と二人だけ倉敷で下車、田崎氏夫妻、竹中、東郷氏の出迎へを受け、竹中氏のところに案內される。

ゆつくり入浴してから田崎氏のところでお茶をいたゞく。こゝの演說會は矯風會支部主催で倉敷教會堂ですることになつてゐる、別に屆もしてゐないとの事、然し念の爲めにと奥さんから政談集會の屆出をして貰ふ。

六時から倉紡クラブで岡山から引返した鹽原氏と共に教會關係の十餘名の方々から馳走になる。

今晩の演說會はほゞ吳と同樣の題目順序でする。(市川)

教會の壇の上から話す私は何んだかやりづらかつた信者の女ばかりと云つてもよい溫和しい聽衆と限られた時間に氣持が働いた。それに午後一人で岡山の後樂園見物に行つたりして櫻花に氣持が延び過ぎたのかもしれなかつた。市川金子の兩姉を倉敷に殘して歸る私は閉會の讃美歌が明るい窓から響てくる頃には教會の薄暗い庭で、自動車を待つてゐた。京都行の夜行で東へ。星が綺麗に輝てゐた。一人の旅は何だか寂しい。(鹽原)

會後牧師の家で有志の方々の御茶を戴き乍ら、種々話がはづむ。牧師は今夜の聽衆の少なかつたことをいはれるが、私にとつては今夜の樣に女の人だけにとつくりと聽いて貰ふ機會は寧ろ大向ふをうならせるやうな大入滿員の會よりも餘程有難い。殊に矯風會の方たちは廢娼や禁酒運動の達成の爲の婦選はもはや論なくうなづける丈に公民權の問題も非常に具體的な効果まで自分のものとして考へられる樣子が壇上から感じられる。この町の選擧の話なども大分伺つた。(金子)

神戸青年會館の集會に立てるは市川氏

—神戸、京都—

十一日。牧師の朝餐を知らして下さるらしい階下の扉に目をさますと、朝陽が教會の壁の蔦の若葉を輝やかにてらしてゐる。今日も好い天氣だ、牧師の家で市川さんのなつかしがる純洋風の朝餉をいたゞいてゐるともう時間だ。今日も夫妻初め矯風會の方々に御見送りいたゞいて八時出發。(金子)

十二時頃神戸驛につく。會場と聞いてゐた縣會議事堂に行つたがわからないので、電話で大朝の支局に問合はせて青年會館に行く。

二時頃から一時間程婦人公民權の話をして後を金子氏にゆづり、池田長谷川の兩氏に送られて京都に向ふ驛から眞直に京都聯合婦人會の事務所にタキシーを走らせたが眞暗で今木村氏が來られたといふ所なので一所に夕食に行く。都合よく途中で榊原氏に出會つたので氏も加はり、支部のことを話す。

會は八時頃から初まる。尤も會はいへ、聯合婦人會の幹部の方々數名に、鹽原氏と私の約十名で參政權公民權から市會議員の選擧と、質問應答で十一時頃迄費す。

午後からの繼續で疲れはしたが、意を盡すことが出來て、愉快であつた。

鹽原氏に別れ、榊原、木村の兩氏のお見送りを受け神戸から乘車した金子氏と出會つて歸東の途につく。(市川)

いつの間にか市川氏は居なくなるまゝよと腰を落ちつけて、今議會で如何に公民權が扱はれて行つたかを出來るだけ具體的に話して行く。しきりと聽衆の方たちの首がたてにふられる中には泪ぐむ人もある。四時頃約一時間話し終つた時にはお互にほつと或吐息をつきあつたといふ樣子、今度の旅のどこでも今日までに見られなかつた情景であつた。

これは神戸の方たちは全關西婦人聯合會員として請願運動の經驗もあり、近くは市會選擧も初まらうとしてゐるので、實感としてよほどつよく感じて居られるからではなからうか——机の前でこんな事をぼんやり考へてゐる私の周圍に微な音を立て、いつか入會申込書と會費がぐるりとおかれてゐた。

『御苦勞さまでございます。』『申譯ないと思ひます。』『私共の爲に働いてゐて下さる事を感謝して居ります。』こんな言葉が柔かく物やさしく、或時は泪をふくんで私の耳に響いても來た。

お母さんのやうな(實際私の母の同級生で親友の)鬼月くに子氏や、女學校の先輩の民部夫人(この人の力で今度の會は纏つたのだが)や幹部諸氏からも會食にお招きをうけた事も嬉しかつた。此所での話は更に心置きなく日本婦人の爲に種々交はされた。

夜はY・W・C・Aの職業婦人クラブ大急ぎで駈けつけるともはや入口の外まで紅緒の履物が溢れて居り、會場の二階に上れば、若い人で一杯。約二百人も居られたらうか。

拍手一つもなく、本當の御講義のやうに黑い頭が一齊に下つた。

まづ學ばうといふその態度がつよく感じられて、ある感激が此方の胸にもこみ上げて來る。

こゝでも約一時間、出來るだけかみ砕いてその日から用ひて貰へるやうに公民權とは何ぞやから婦選運動の現狀を語り婦選の購讀をも願んだ。この夜澄んだ若い人の眸がある反映を見せて瞬くのを私は如何にしづかにわが眸に收めた事であつたらう。(金子)

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

全關西婦人大會傍聽記

藤田たき

第十一回全關西婦人聯合大會は四月二日、三日に亘り大阪朝日會館に於て開かれた。西に遠く長崎、福岡から東は岐阜三重石川富山にわたり二府二十縣より選出された三百近い代表は涙ぐましい眞劍さで大會を最も有意義なものとせんとの決意にみちてゐる。「議事は凡て眞面目に上品に簡潔に議をすゝめられ此會議をして模範的會議であらしめたい。」たつた今選ばれたばかりの座長西脇りか子氏の座長ぶりのあざやかさ！「おちついてゐはりますな」ある一傍聽の感歎の言葉は其のまゝ私の言葉でもあつた。

大會で祝詞を述べる市川氏
後方金子、鹽原、藤田の諸氏

漸て代表は思ひ〳〵に教育、經濟國際、社會、政治の五部門よりなる圓卓會議へと別れてゆく。市川さん鹽原さん等と一緒に私も圓卓めぐりをする。「現代教育の根本的改善」と銘打つて現代教育の缺陷をきはめ其の善後策に鳩首する教育部「經濟國難に當りて婦人として爲すべき仕事について」を上程し消費組合の實際運動を眞面目に研究する經濟部、國際的平和の提唱を議案とし或は友邦支那婦人に敬意を表し、或は米國新大統領フーバー氏に祝電をおくり且つ移民に關しての要求を提出する等さすがは外交的手腕に冴へた國際部「婦人として緊急に最も力を注ぐべき社會事業」と題し或は女工の深夜業廢止に伴ふ適當な社會的施設、或は不良書物の不買同盟、或は驛前相談所等々、名論百出の社會事業部、先づ最初に婦人公民權の獲得についての協議を始めたが此の問題は既に議論の餘地なし、第五十七議會には是が非でも通過させてみんと虹の如き氣焔に意氣天を衝く政治部、いづれ劣らぬ百花爛漫の姿、ホノルヽの汎太平洋婦人會議の圓卓會議に比べて勝るとも劣らぬ有樣、こんな事ならわざ〳〵ハワイに出掛けずともと役にも立たぬ思出にふける。

午前十時より薄暮に至る七時間ぶつとうしの圓卓會議は終り二日の晩と三日の朝にわたつて本會議は開かれた。「百七十三番、議長」「五十五番、議長」元氣な聲がこゝからもあそこからも響いて來る。待ち切れないで番號符高くさし上げ地だんだ踏む元氣者　脫線々々！』『簡單に願ひまあす』。まあ何と云ふ元氣さであらう。澄溂たる此の意氣！　日本婦人界はねむつてゐるとの言葉は少くとも全關西婦人聯合會大會にだけは通用せぬ。

數へあげれば限もない。本會議に滿場一致をもつて可決された各部門の提出議案、地方代表の五分間演說いづれも興味深いものではあるが一々書き記す事は許されぬ。私は此の會議を傍聽して深く感銘した一點をあげて擱筆しやう。「之より前は代表者席」の立札に一傍聽者の私は後の方に小くなつて座る。が私には此の立札がたまらなく嬉しかつた。早朝から會場の前方へ陣取つた三百近い代表はどんな風變りな傍聽者が頑張つて居やうがそんな事には目も吳れず一心に議事をつゞけ協議をすゝめてゐる涙ぐましきまでの眞劍さ！第十一回關西婦人聯合大會はお祭りさわぎの所謂婦人會議でもなければ虛禮を取りかはす外交官會議でもない。ほんとうの代表者の爲の會、仕事の爲の會であつた。勿論缺點もあつた。かうしてほしいなあと思つた點もないではなかつた。然し大會をとほして漲つてゐた眞劍さは忘れられないものである。京都からわざ〳〵　意を表しに來た林うた子さんが殆ど發言も許されず「私や電報がはりの御使や。」と一言挨拶を述べたのみで歸られたのも東京聯合婦人會の小林珠子夫人が挨拶の機會を逃されたのも皆限ある短い時間に最もよき結果を得たいとあせる代表者會の眞劍さのあらはれに過ぎなかつた。深窓の奧樣等が六法全書片手に婦人に關し改正すべき法律の研究に餘念なへあの眞面目さはいつまでも私の腦裡に刻みつけられてゐるであらう。

「大會で其場限りの拍手は何もならない。苟も此の會で議決された事は必ず實行してほしい。何事も實行第一にしやう。」鳥取縣代表濱本ましは枝氏の熱辯はわれるやうな拍手を以つておくられた。私も全關西婦人聯合會が今や着々として大會決議の實行に適進されてゐる事を祈つて擱筆する。

×　×　×　×　×　×

初市會を見る

柴田優子

普選最初の市會、初めての議員の多い市會が三月廿九日午後四時に開會と云ふので兒玉さんについて三時半に婦選の事務所を出る。麴町の堀端から裁判町邊の綺麗な通りを圓太郎に揉まれ乍ら議場では半圓形に竝んだ机て議員がきちんと席について東京市民の爲の議事をして下さるのだと思つて、そう云ふ所に行かれる事は嬉しい氣がしてゐた。世間で騷がれる樣な醜い事は議場外でされるので議場では表向だけなりともきまりよく事が運ばれるもの、傍聽席では議事中は咳だつて氣を付けなければ邪魔になるだらうと思ひながら四時に市役所に着いて、傍聽券をいたゞくのにしばらく待つて五時近くに裏の方の入口で傍聽券に住所姓名を書かされ、巡査の簡單な身體檢査を受けて三階の席に着いた。

男の人達が退屈さうにぞろ〳〵しながら「堺さんの樣な新しい人が居るから早く始まるだらう』『例によつて何時だか分つたもんぢやないよ」と云ふ樣な事を話してゐる。新聞記者席には誰もゐない。下の議席を見ると無産黨の議員だけが集まつて傍聽席の視線を受けながらポツ〳〵何か話をしてゐる。正面の大時計がポツン〳〵と動いて五時を四分程過ぎてゐる。淋しい机の上に番號が目立つ。壹番、貳番、參番、四番。外の人が出て行つて堺氏が一人机の上で手を組んで何か考へてゐる樣子、五分刈の頭、よく見るとその頭の横の方がピクピク動く、又後の方も時々ピクピクする、私の目にだけさう見えたのかもしれない。

天井から下つてゐる電燈は繪本にある花見の樣にモヂャ〳〵した所から上に十、下の方にも十首をヒョロ〳〵出してゐる。退屈になつてこんな勘定迄始めた　本當に何時開くのか分らない、夕食をしてゐないおなかが心配になつて入口でことわつて食事に出て大急ぎで歸つて來ると、もういゝえやつと六時十分前に議員が出そろつてベルが鳴る。綴ぢた印刷物がくばられてゐる。

「新しい市會」を思つてゐるせいか、自分が初めて議會を傍聽する爲か、小學校一年の男生徒の入學當日附添ひに行つてゐる樣な氣がずる。上も下も靜かになつて市長代理の挨拶、續いて岡田和一郎氏が假議長と云ふ事になつた。そうしてそれからと思ふうちに休憩！ワーッと議員がドアから出てしまふ。小數の人達だけが殘つて集まつてゐたがそれもしばらくすると食事らしく出て行つて誰もゐなくなつてしまつた。

「休憩は短くて二時間長くて三時間は大丈夫ですよ」「まあ出よう」で傍聽席もゐなくなる、殘つてゐる人達の間にはこれからの豫想論がてんでに始まる。婦選の一行も外へ出て一生懸命時間をたゝせて八時近くに歸つて見ればまだ全體がワーッとしてゐる、せつかく來たのだからと再開を待つてゐた。

長い休憩が終つて九時五分前に議員が着席岡田氏も議長席に座られた「いよ〳〵だ！」と思ふ。島中氏登壇で上下がガヤ〳〵して來る。氏の「休憩三時間は淨化市會にそむく……」との非難の言葉の途中から下では「理想論なんか駄目々々」　上からも「馬鹿野郎」「謹聽！』『しつかり』『下手だぞ」と騷ぐので一生懸命になつても耳もとがガン〳〵してめんくらつてゐるうちに再度休憩になつてしまふ、無產黨の人達は贊成起立をしなかつた。「多數決だい萬歲！」ワーッと騷ぐ。短くて二時間長くて三時間と云ふ言葉が頭に殘つてゐる、まわりを見ると傍聽のおぢさん達は大低赤い顏をしてくだをまいてゐる休憩になつたのも此おぢさん達が騷いだからだと思ふ、新入生の樣に見えた議員も大部分人の邪魔をする小學校三四年の餓鬼大將の樣に見えた。

ワー〳〵やかましくするおぢさん達より　供だと云つてとがめられても私の方が傍聽人だと思つた。よつぱらひは何の場合にも正常人扱ひされないのが當り前、氣は確かでもよつぱらひはよつぱらひ勝手にどなり散らす暴嘲者の傍聽權は取上げて貰ひたいと小さい體中で憤慨しながら、今度始まつたらと云ふ期待も無くなつてしまつて守衛さん達にさよならをして九時半に出て歸つた。

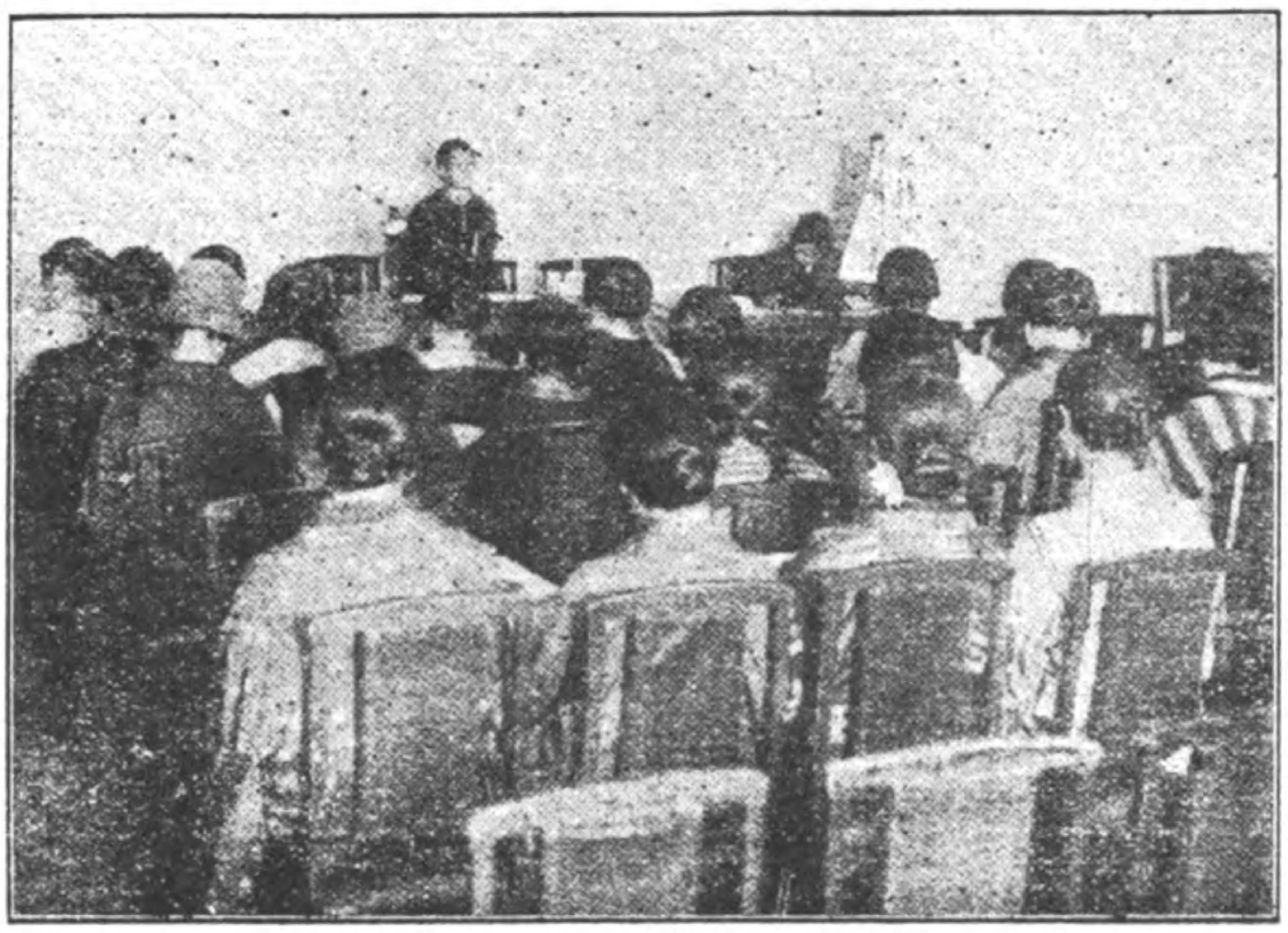
第六年々次總會の記

婦選獲得同盟第六年年次總會は四月二十八日(日)午後大阪ビル集會室に於て開催された。

一時三十五分、藤田たき氏司會の下に開會久布白氏挨拶を終つて直に議長席につき報告に入る。市川房枝氏の會務報告について竹内會計理事代理金子茂氏の會計報告あり、いづれも特別の質問もなく議事に移る。

議事の一、規約の改正について坂本眞琴氏より說明あり。可決即ち之による主なる事は維持會友制維持會員制に準じたるものの新設と贊助員制の廢止である。

議事の二、之は今夏ベルリンに於ける萬國婦人參政權及平等市民權の大會に代表を送るか否かの問題であるが、送りたいといふ意見と送りたいが費用の點で結局反對の意見と更に、代表を送るそれよりも前になすべき事があるのではないかと言ふ意見の外に友誼團體婦人參政同盟の代表者派遣に關しての質問から討論盛んに行はれ可成長時間に亘つたが結局石本靜枝氏他十七名の特別委員會に附託された。



—四月二十八日の總會—立てるは久布白落實氏—

議事の三、は大會に於て決議をなしこれを政府及各政黨に送る事に可決。起草委員として議長指名金子氏選ばれ、文案一任。

議事の四、今年三月の東京市會議員選擧戰の體驗に鑑み、遊說、郵便によつて主として地方都會の婦人團體に勸說する事に可決。

議事の五、文部省に新設される女子教育調査會に對し、女學校に公民科設置促進を要求する件。之は勿論可決であるが、なほそれに使用する教科書の内容に對しても徹底的に言及されたしと言ふ河崎氏の修正意見も容れて可決。

議事の六、及七は密接な關係があるので一括して上程。豫算中、確實な收入である會費が非常に少い事は會の基礎を不確實にするものではないかといふ意見から、會費値下に對しての反對も唱へられ、會費一圓の外に誌代を取るべきではないかといふ意見も多かつたが、之は會員組織に少からず影響を及ぼすと言ふ反對意見により否決された。尚手藝品材料その他の商賣を始めてはといふ提案もあつたが具體案に至らず、結局一圓會費で會員組織に全力を盡し、更に不足の分は何とかして働き出さうといふ意見に一同贊成可決した。

議事の八、を變更して役員の選擧に移り終つて懇談に入る。茶菓を圍みつゝ會友崎山武夫氏同伊藤長七氏新潟支部長小出ちか氏、はいづれも會の將來に對しての希望、抱負を語られ、市川房枝氏より議事八について即ち、會員委員會の組織確立についての協議金子茂氏より決議文の草案の大要についての協議等あり、最後に新役員氏名の發表があつて、午後五時半無事に閉會した。引續いて特別委員會が開かれ、熟議の結果關西婦人聯合會參政權協會等の友誼團體に協議する事となつた。

當日參會者凡五十名。小出新潟支部長は令孃同伴で相變らず元氣な顏を見せ、前中央委員八木橋きい氏は群馬縣から「年次總會を祝す、皆樣の御奮鬪を祈る」といふ祝電をよせられた。尚同夜はレインボーグリルに有志の晩餐會を催し二十餘名の出席があつた。

決議

玆に第六年々次總會を擧行するに當り我等は政府及各政黨に對し次期議會に於て婦人公民權案を通過せしむる事を要求すると共にこれが實現の爲我等も亦飽迄努力せん事を期す

昭和四年度豫算案

一　支出の部	六八九〇、〇〇
俸給	二〇九〇、〇〇
事務所費	一三〇〇、〇〇
運動費	一四〇〇、〇〇
内譯　議會	七〇〇、〇〇
政教	三〇〇、〇〇
會員	一〇〇、〇〇
出版	五〇、〇〇
調査	二〇〇、〇〇
機關紙	一〇〇〇、〇〇
大會	五〇、〇〇
備品費	五〇、〇〇
印刷費	一〇〇、〇〇
返濟	九〇〇、〇〇
二　收入の部	六八九〇、〇〇
會費	一六一〇、〇〇
内譯　事業費	一〇〇〇、〇〇
會費增收	一二八〇、〇〇
寄附	一〇〇〇、〇〇
特別寄附	一九一三、六六
繰越	八六、三四

昭和四年度中央委員氏名

久布白落實　藤田たき　鹽原靜
千本木道子　河崎夏子　坂本眞琴
市川房枝　金子茂　竹内茂代
三輪田繁子　田中芳子　大橋豐喜
和田邦子　山本杉　藤間あさよ

總會余錄

□去年の總會は地下室だつたといふので大分評判が惡かつたので、今年は同じ會場でも上の集會室にしたら演壇がないので、急造のビール箱。卓子掛が紫と白の緞帳。そこで居並ぶのが黑い服の久布白議長、橙服の金子書記、薄紫が高野選擧委員長綠色が千本木女史とそれが何れも黃薔薇の徽章を胸につけたところ中々婦選も美しくなつたとは誰やらの批評。

□その久布白女史、議長席につくや否や隣の金子女史に囁いて曰く「今年は大分顏觸れが若うなつたのう」確かに婦選の平均年齡は最近急激に低下しつゝある。但し又一方當日の出席者中には星野愛子山田わか子氏、を初め、令孃同伴の年配會員も相當あつた。

□鬢の霜も帽の下に收めれば何カクシャクの威風邊を拂ふ體の女丈夫は和田邦子女史。有名な富子女史の母堂で瓜二つ。「昭和維新は婦人の力で行ふべし。老いたる屍に鞭打たれたし。」ととても勇ましいテーブルスピーチに意氣昂る。

□テーブルスピーチでは金子女史「今年はぜひ若い人達に活躍してほしい。市川さんは若い人が好きですと」。之が大に皆の戰鬪力を刺戟し、河崎大橋、星野などの面々、一々「市川さんには歡迎されない方乍ら」と前置きして今年の奮鬪を約する始末。

□中央委員の豫選には其若手連も大分入つてゐたが本選では大橋、藤間氏が新顏で他は再選、藤間さんは產婆、大橋さんはお茶とお花の先生。どちらも氣の若い働き盛。

□新潟の小出支部長は本年開講の明治大學女子部へ令孃を入學させ、今日その始業式だといふのに、それよりも總會が大切と駈け參じた人だけに伯林への代表派遣問題でも大に積極的熱辯を振ひ「金といふものは何とかなります。皆で一圓づゝ出しても千人の會員が本氣になれば」と力說した。

□議事では若手連も大いに活躍し、安富山高の諸孃代り〳〵に發言奮鬪財政問題については、武田、森、二宮諸孃から中々名案も出た。

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

海外婦選ニュース

ベルリンの國際大會

—六月十七日から二十二日まで—

愈々第十一回婦人參政權及同等市民權國際同盟大會が六月十七日から二十二日迄ベルリンで開催される事になり、その大體のプログラムも決定しましたので大略御紹介します。

今度の大會は千九百四年ベルリンで初めて國際組織になつて以來二十五年の歴史的な記念大會でもあり、加盟團體既に五十有餘、その大半は婦人參政權を認められ、過去二十五年の婦選運動はその實績から見て頗る目覺ましいものであり變化に富んでゐます。

今年の大會には婦人參政權及び同等市民權國際同盟の創立者であり、現に名譽會頭であるチャプマン、キャット夫人も出席さるべく非常に有意義な大會であらうと想像されます

大會に提出さるゝ議題は、役員會或は委員會で、本會議前に討論されてゐますし中でも家族扶助、道徳の純一、及び婦女賣買反對、職業問題、結婚婦人の國籍問題、私生兒問題、婦人巡査、平和問題、法律上の男女平等等は何れも平日から國際委員の間で研究調査されて來てゐるものであつて、國境を超えて、同じ女性の幸福と自由平等の實現に進まんとする協力の精神が實際によく現れてゐます

本會議前には十二日から十六日まで準備會があり、各委員會がそれ〴〵開かれて、討論や本會議に出すべき決議などもすることになつてゐます。

パリの會議では、何しろ、婦人參政權を容易なことでは認めようとしないラテン系の頭目たるフランスでのこと故、世界の各地から押し寄せる人々も、又はフランスの婦選運動者等も、非常な勢で、好機逸すべからずとして、頻りに示威宣傳に努めたものですが、然し、今度は世界の婦選國の中でも最も多數の女流代議士を持つドイツですから、前回ほどに示威の必要はあるまじく、隨つて種々有益な視察回覽が毎日のやうにプログラムに組み込まれてゐるのが目につきます。

◇プログラム摘要

六月十二日(水)
午後――役員會
夜　――新聞記者招待會

六月十三日(木)
午前――役員會
午後――國際各委員會
夜　――アシビー會頭の役員及び各會長招待晩餐會、觀察回覽その他。

六月十四日(金)
午前――平和擁護並びに國際聯盟委員會、私生兒と其母親の問題委員會 男女道徳の純一並に婦女賣買反對委員會以上三つの國際委員會同時開催(關係委員に限る)
午後――男女職業の機會均等委員會、家族扶助委員會、婦人の結婚と國籍問題委員會
夜――會頭並に役員の名士招待晩餐會觀察回覽等

六月十五日(土)
午前――法律上の男女同等に關する委員會、婦人警察官委員會、婦選諸國に於ける活動に關する委員會
午後――各國代表者の寄り合、シュライベル女史の役員並に各會長招待會、觀察回覽
夜――ベルリン市會堂の公開演説會(ベルリンに於ける社會事業に就て)

六月十六日(日)
午前――財務委員會
午後――會頭並に役員と代表者の随意會見
夜――役員の各代表者歡迎會、回覽觀察等。

◇本會議

(六月十七日――二十二日)
於ベルリン、クロールホール

六月十七日(月)
午前――開會式アシビー會頭の演説、チャプマン・キャット夫人の「婦選運動二十五年の回顧」と題する演説、代表者點呼その他。
午後― ベルリン市の各代表者歡迎會
午後――二十五年間に於ける法律上經濟上及び道徳上の進歩と活動に關する講演。
夜　――大音樂會

六月十八日(火)
午前――役員候補の薦擧、日程に關する報告役員會報告、役員會決議案の提出、機關誌の報告、國際聯盟及び國際勞働局報告、規約改正
午後――婦人の結婚と其國籍問題委員會並に法律上の男女同權委員會報告並に決議、歡迎會
夜　――公開演説會――(婦人闘士と其國會及び地方自治政に於ける活動に關して)

六月十九日(水)
午前――家族扶助、私生兒問題兩委員會報告、決議
午後――男女職業機會均等委員會決議報告、
夜　――國立オペラ劇場觀劇

六月二十日(木)
午前――役員選擧、婦人參政權並に同等市民權國際同盟の將來の計畫と財務に就ての議事
午後――婦人警察官問題委員會報告と決議
夜　――婦人警察官問題に關する公開演説會

六月二十一日(金)
午前――男女道徳問題委員會報告決議出版部報告
午後――平和促進並に國際聯盟委員會報告決議
夜　――世界平和擁護公開演説會

六月二十二日(土)
午前――殘務
午後――婦人投票者問題、常選役員の發表
夜　――青年大會

六月二十三日(日)
正午――平和祭
午後――大會出席者働き人全部の懇親會

六月二十四日(月)
役員會

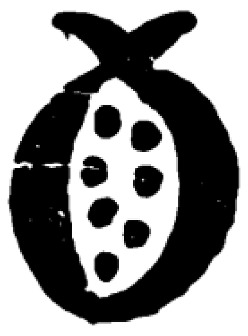
因にこの大會には、婦選獲得同盟からも、日本婦人參政權協會からも代表を送りたいといつてゐ乍ら、經費の都合や何かで、遂に誰も派遣出來なかつた事は、大變殘念です。

但し、報告は兩會からも詳細を送る筈です。(宮川靜枝)

書評　生田花世著小說集

燃ゆる頭

評　金子しげり



生田花世樣。

創作集『燃ゆる頭』の御出版を心からお悦び申上げます。あなたが若くして文學に志し、『女子文壇』の投書家として活躍されたる事文學修業の爲上京後、小學教師、婦人記者その他の職業婦人として多難な生活途上を歩き乍らもよくその道に精進され、詩人生田春月氏と結婚された後も夫君の詩作生活のよき伴侶として盡される傍、御自身の文藝修業を益々お續けなさつて『青鞜』や『ビアトリス』或は『處女地』『ウーマンカーレント』『婦人運動』そして現在の『女人藝術』といふ風に主として明治、大正、昭和の女流文藝雜誌の主流に詩や創作感想文をいともまめやかに發表されて來た事は己に世に知られた事でございます。

從つてあなたが殆どその執筆閲歴全體に亘るあしあとを收められた本書を繙くものにはあなたを知ると知らざるとは問はず、こゝに描き出された一人の女の苦しみと、その女を振り動かす時代の潮をはつきりと感じない譯には參りません。

この點は本書の特殊な價値のある點で、たゞの創作集としてよりも更に廣く世の人々に讀まれるべき力をもつ本だと信じ私は私の友にこれを讀めやうと存じます

生田花世樣。

更にあなたはいつでもまじめに生活して御いでになつた、全力を擧げて一筋に―。そのあなたは忘された文學の道以外にも一人の女として婦人運動の埒にも入られました。あなたはかつて新婦人協會のメンバーに加はられ現在も婦選の熱心な一會員であり、忠實な支持者のお一人です。私共が何かを願ふ度に快諾して下さつて『婦選』への原稿も、演壇へも進んで果して下さいました。先頃の市議戰には前垂がけのおかみさん姿で堺氏の應援にも起つて下さいました。

花世さま。

文壇のあなたを知つて此あなたを知らぬ方は多い事と思ひます。そして私はこのあなたをもいみじいものに存じてゐます。

文壇も時代の波の支配をうける時、美しく咲き匂ふ閨秀作家の群がどんな姿を見せる事かと思ふ時に、私はあなたの存在を頼く思ひますあなたはまだ〳〵成長なさるあなたはまだ歩いてゐらつしやる方です。どうか遙かに、健やかに歩んでゐらして下さい。そして又この次のあしあとの拜見出來るまで私共はこの一卷を心で讀み味ひませう。

(小石川大塚上町一五中西書房發行一圓　十錢)

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

四月の日誌

四月一日　夜市川理事關西へ講演旅行に立つ。

同　二日　夜七時金子幹事同じく關西へ市川氏の後を追つて出發。何しろ總會前の忙しい中から十日間の講演旅行に出かける樣といふのだから氣が强い。おかげで今日立つ今夜立つ、いや明日の朝だと事務所の連中さへ眞似の程に迷つた始末である。會計理事の代理をしてゐた金子幹事ぎり〳〵の時間まで先月の會計の整理で帳面をひつくり返してゐて、たつた七分で髮をなほし、顏を洗ひ洋服を着かへトランクへいろ〳〵なものをつめ込んでとび出して行つた。

同　三日　「神武天皇祭」と休めるお役所の人が羨ましい。事務所は相變らずゴタ〳〵とした事務に一日を終る。

同　五日　伊勢婦人新聞の古林氏來訪その他吉田信子松澤滄江佐々木爵枝諸氏來訪佐々木氏大川八重子、藤掛利子二氏を會員に紹介される。

同　八日　來訪者、吉田、稻葉、平野安宮諸氏。世話をやく人のないのをいゝ事に半日のびて市川さんのいはゆる「若い人達」がしやべり散らす。折から市長問題に就て御意見をとゝび込んで來た某新聞社の記者「市川さんや金子さんはあんなに市議戰で騷ぎながら今こゝへ來て旅行に出るなんて少し無責任ですね」と殺祿して「若い人達」に逆にやつゝけられ「どうもこゝは鬼門です」とにげ出した。が大して惡口も書かなかつた。

同　九日　九州からはる〳〵上京した辛島際氏來訪。同氏は元こゝに事務を手傳つてゐた事がある人である。同夜聯合婦人會の役員會に金子氏の代理を承つて出かけた兒玉書記、いはゆる我國の一流婦人の會合にはじめて出てみて大變學ぶところがあつた相である。

同　十一日　市川、金子兩氏旅行より歸へる。お土産は會員廿三名。

同　十二日　中央委員會

同　十四日　有志の遠足會を催し、百草園へ一日の淸遊をなす。同行九人。日く、柴田、稻葉、平野、市川、金子、安宮崎澤兒玉小泉。稻田堤あたりのドンチヤン騷ぎを遠く離れて靜かな山の櫻の下で久しぶりに人間らしい呼吸をした。寫眞機携帶の市川、安宮氏至るところでパチンとやつたが、市川氏曰く「どうもアメリカの時はうまかつたんだが：：」日本では自信がもてない相である。かへりにまはつて來た河原のきれいな淺瀨にとび込んで洋服の裾をぬらして泣き聲を上げたのは柴田さん。金子さんは百草園の大きい木蓮の眞白い花の下でいつまでも動かず爲に一同もてあまし安宮さんのパチンでやつと殘り惜し相に歩き出した。「女人愁術」で大根の花に見立てられた市川さん、大根畑の花の前で似てゐるかしらとやゝしばらく直立。それから最後に河原石を皆が漬物の押しにと一つ〳〵大切にかゝへて歸つた事を特に記す。

同　十六日　福島縣の人で婦人平和協會員の小泉はるといはれる人が市川氏を訪ねて來られた。中年の婦人でとても熱心な公民權の要求者である。ぜひ國へ歸つて宣傳したい、何れ講演會も計劃するからと、早速維持會員に申込んで歸られた。段々かういふ熱心家が地方に增える事を一同喜ぶ。

同　十七日　午前編輯會議。午後總會の選擧委員會と豫算委員會が階上と階下でそれ〳〵開かれる。

夜は市會委員會の研究會、「市會の構成とその職能」について市川氏が話す。來會者の新顏與貴さんは派出婦會をやつて居られる人。中々の熱心家らしい。種々の會合が開かれゝばそれだけ同志の出來る機會も多いといふものだ。

同　十九日　夜中央委員會、總會について協議。

同　二十日　總會通知及候選候補者氏名を會員に發送するので土曜だが夜までかゝつてやる。この一年殆ど半ドンの規定が守れた事がない。小泉さんや兒玉さんにあやまり〳〵他の者も働く。然し全部濟まして大に安心。今年の選考方針は余り有名でかけもちの人はさけるとの事今迄も勿論さうあるべきだつたのだらう

同　廿四日　この二三日會報の編輯に忙殺されてゐるが大體目鼻がつき、此分なら今年は立派に總會に間にあふ筈だと市川氏が胸をなでる。

夜時事問題研究會「昭和四年豫算について」。豫定の高木正年氏が病氣で加藤鋼氏に願つた處幸ひにあいてゐられたので來て下さる。井上たみさんや近くの英學塾からは星野先生も見え、側の若い人たちに交つて大に一年生から豫算の勉强をされる。加藤氏も大に研究して來て今後も續いて話さうといはれる。九時半散會。

同　廿五日　ハルビンの會員栗栖焉子夫人が此度令孃同伴で托兒所や共同ハウスの管理の見學に入露されるので目下滯京中であつたが今日事務所に見えた。日露支の三つの國が接觸する極東の巴里といはれるハルビンに七ケ年を圖書館事業に大婦して献げて來られた夫人は文字の上から已に豐富なロシア研究を蓄積して居られるだけに入露の曉には、女でなくては見られない面白い點を深山見て來られるだらうと一同大に期待をかける。

同　廿六日　いよ〳〵總會も明後日に迫る。今日は午後から臨時中央委員會で殘る豫算の審議をする。本當の婦選の世帶向に突込んでの話が盛に出たのが何より嬉しい。平素八方かけもちで餘り多忙な幹部が多いから中々この根本問題が論議される時がないので、總會前の泥繩だといへばそれ迄だが、それだけも今年は進歩だと金子氏有がたがる。

同　廿七日　毎年今日といふ日は大混亂の絕頂にあつて誰か泪をこぼしたものだが、今年は午前中に大部分片がつき午後は稻葉さんや平野さん其他の若い方達が打揃つて徽章のばらを念入りに作るのどかさ。但し會報編輯の任に當る市川氏と金子氏は例によつて例の如く結局は十一時まで居殘つて最後の校正をすませる婦選も愈々六つの春を重ねる譯である。

新入會者

—四月分—

正會員——四七名

大川八重子、藤掛利子(佐々木爵枝紹介)小林富尾、河口栞、前野スミエ、前田殷、庭野閑、中里邦、岩村幸、中島佐知枝、高橋より、渡邊常子、金子[illegible]、奥屋麻、八木梅、水上和、山本照、加納菊、加納良、民部勝子、小杉イネ、長尾淑、望月くに、柚木こま(金子茂紹介)楢和田ミチエ、黒川田鶴、竹入ミヨ(武田[illegible]紹介)太田醇子(濱本まし枝紹介)柴原亜子、木村たみ(市川房枝紹介)松岡光、西川喜久枝、松見磁、木村喜賀(柳原燁生紹介)小泉はる、三浦みよの(直接)水上富美(大橋[illegible]喜紹介)手塚くに、月岡花子(星野愛紹介)金谷つた(久布白落實紹介)喜内久子、永井且子、大前とし、西島喜美(藤田たき紹介)新妻伊都(河崎なつ紹介)松澤滄江(稻葉節、平野節紹介)安東安女(平塚明紹介)

維持會員——一名

小泉はる子(市川房枝紹介)

維持會友——二名

山田稔(兒玉禮紹介)林田義藏(金子茂紹介)

會　友——三名

櫻原卓爾(金子茂紹介)根津義次(坂本眞琴紹介)齋藤佐武郎(購讀者より)

編輯余錄

▼新綠に烟つてゐた郊外の風景もいつしか、うつ蒼たる青葉に燃え立つてゐます。事務所の二階も間もなく、亞鈴板の屋根の下に蒸しかへされることでせう、が、その中で元氣な金子幹事市川會務理事、兒玉書記等が暑さもそつちのけの高速度執務、運動 訪問、來訪、その他等々の活動振りが見られます。

▼五月號の發行も十日になりましたが、それも皆く人の忙しさばかりではなく、目下の同盟のガス値下の特別な活動を出來る丈け、新鮮なニュースとして傳へたかつたため。

▼時評欄の諸氏の論評、諸氏の關西婦人界觀察の色々、何れも興味あるものと思はれます。

▼同盟創立第六年次總會終り、「婦選」が三年々五月も半ばなり。

▼追々暑さに向ひます、梅雨も間近皆樣の御健在を祈ります。

こだま

▼相變らず我々のために御盡力下さいまして眞に有難く感謝致します。先日は「ソヴエト法と婦人の權利」無事、手致しました。東京では先生方御推薦下さいました八人の中六人まで市議に當選されたことは眞實うれしい事でございます當時の新聞を見て嬉しく蔭ながら感謝致しました。私共の町では遺憾乍ら醜い買收がありました。それにつけても婦人公民權の必要を切に思ひます。

目覺めよ關西婦人よと森川氏は前號で言つて居られますが、東北の婦人はどうしたことでせうか。

青年訓練所で軍事教練以外に政治の事を少し位敎へて頂きたく、又小學校の高等科でもぜひ政治のことをもつと〳〵よく敎へて頂きたいものだと頻りに考へて居ります。會員に御加へ頂きます。(宮城縣古川南町三浦みよの)

▲先達は有りがとうご座いました。涙ぐましい程の御奮闘ぶりを拜見したり伺つたりして私共はほんとに恥しくなりました。いろ〳〵と敎へて頂いた事がほんとに深山御座いました。あの時の寫眞が手に入りましたあんまりよくは撮つては居りませんが御目にかけます

(神戸民部かつ子)

▲先般御來福の節は失禮ばかりいたし申譯もございません。今後に於ても出來得る限御用のため努力致す心算でございます。皆樣の上豐かなる御惠のあらん事をお祈りいたします。

(倉敷櫻井紫三)

▲毎日の御奮闘感謝いたします。殊に總會の出來榮えは立派でした。

(府下二宮琴子)

▲「こだま」と言へば反響だなんて今更ら申し上げるまでもないこと乍ら「反響」と言ふ文字は私にすぐニコライの鐘を思ひ出させる。これは學窓で聞き馴れたあの音が耳に浸み込んでゐるせいだらうが。婦選も。婦選も。反響する。果てもなく今女性ゞ胸から胸に。感謝である。(淑子)

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

婦人及婦人問題研究者は一本をそなへよ

ロシア問題研究所編著　定價五十錢
婦人問題研究所刊　送料四錢

ソヴエト法と婦人の權利

〔內容〕
（一）ソヴエト政權と婦人　（二）婦人勞働の保護
（三）勞働組合と婦人　（四）民法及土地法における婦人の權利
（五）婦人とソヴエト刑法　（六）結婚及親族法と婦人
（七）母性及子供保護（八）ソヴエト東洋民族婦人の解放

發行所　東京麹町區麹町四ノ五　婦人問題研究所

ロシアの婦人解放の正しき姿をみる爲に

生田花世小說集

燃ゆる頭

序文　長谷川時雨氏・神近市子氏・今井邦子氏
裝幀　生田春月氏
定價壹圓八十錢　送料六錢

明治大正昭和の婦人文藝界、婦人運動黎明期の各婦人進出的機運につれて私もまた南海の一僻村より立上り女子文壇、「靑踏」、「廣花」、婦人運動、女人藝術、婦人公論其他の誌上でこの獨特の角笛を吹いたのです。金と女、女と戀、戀と職業、職業婦人の受難、結婚生活の愛憎、三角關係の煩悶、農村生活の種々相等がこの短編集の主題となつてゐます。この近代女性い苦に對する切實なる情熱的異色ある本書をどうか讀んで下さい（著者言）

東京市小石川大塚上町十五
中西書房
振替七二〇五番

產婦人科 小兒科

隨時入院の需めに應ず

東京市牛込區下宮比町四

院長　吉岡彌生
副院長　吉岡房子

診察每日　宅診午前　往診午後

東京至誠病院

電話牛込三五五

產婦人科 小兒科

隨時入院の需めに應ず

四谷區三光町一

宅診午前　往診午後

樹德堂　井出醫院

電話四谷一四六〇番

院長　竹內茂代

ボツピーおしめ

◇下着兼用　◇防水完全

お子樣のためには衞生的で輕快で
お母樣のためには便利で重寶で

定價送料共　大二圓　中一、八〇錢　小一、六〇錢

婦選獲得同盟代理部へ！

今こそ洋裝のシーズン!!
野に山に百花咲亂れ御旅行に!!
ピクニツクに御洋裝の輕決さ!!

△今流行の生地多數取揃へました。
△子供洋服の御仕立を御勸め致します。
△御家庭に於ては經濟と趣味の一致が得られます。
△御希望の地質、柄、色等御申越の方へは早速見本無料進呈致します。

男子用服地霜降小倉無地廣巾綿布一式は本店で販賣致します。

東京市麹町區通り十丁目二番地本店筋向

婦人子供服地手藝材料商　フランシスコ巴屋

無料裁斷　服地御買上の方へは御希望に依り無料裁斷も致します

理想的月經手當法

レデーメンとレデータイ

御推獎　吉岡彌生先生　竹內茂代先生

レデーメンは最新の科學的發明品で液體を吸收して、絶體に漏出の不可能なる粉末狀に變化します。吸收力は脫脂綿の十倍以上、耐久時間一晝夜以上で常に半乾狀態を保ち消毒と同時に完全に臭氣を消し、衞生上、實用上、經濟上、理想的の新品であります

レデータイはレデーメン使用に最も適當なる月經帶で、ゴム製品より遙に衞生的で且使用氣持よく洗濯も自由であります

定價　レデーメン拾枚入三ケ月用七十錢
レデータイ三十五錢
地方送料十二錢
レデーメン十個以上は送料無料
（六枚入）

東京本鄕眞砂町三六
發賣元　共成社
振替東京六六四六〇番
電話小石川四八四一番

ーヨジルマ

●日本で唯一の帝國發明協會表彰權威あるお醤油●

（釀）最上醤油
（釀）甘露醤油

之れは日本一のおいしいお醤油でありまして何れのお料理にも好適の優良品であります。之れは世界一美味濃厚の特製品でありましてかけ醤油つけ醤油としてなくてならぬ最適品であります。

新婦選成就

東京市小石川區表町
日本釀造工業株式會社
電話小石川二二九〇四一六一〇一番

三越、白木、松屋、松坂屋、菊屋、龜屋、府公設市場其他有名食料品店にあります。本社へ御電話下されば市の內外を問はず直ちに無料で御屆け申ます。

無料配達

醤油｛（釀）最上醤油（四合壜入　一升壜入　九升樽入）　（釀）甘露醤油（半打化粧箱入）｝
味噌　（釀）最上味噌
●日本唯一の日米特許の理想的完全のお醤油●

本誌定價　一部五錢（郵税二錢）　一ケ年五十錢（郵税共）

昭和四年五月九日納本
昭和四年五月十日發行

編輯印刷兼發行人　市川ふさ枝

印刷所　芝區南佐久間町一丁目一番地　研文社印刷所

發行所　東京市麹町區麹町四丁目五番地　婦選獲得同盟
電話九段一七一九番
振替東京七〇三八三番